

	NPO 法人 京都観光文化を考える会 都草だより	第9号 発行人：坂本孝志 編集人：西野嘉一 発行所：京都市上京区 下立売通新町西入 京都府庁旧本館2階 電話：075-451-8146
---	------------------------------------	---

賑わう京都まちなか交通・観光案内所 ～案内業務に参加して～



平成 23 年 7 月 12 日、河原町四条上ル西側に、「京都まちなか交通・観光案内所」が開設されました。「河原町商店街振興組合」と「京都まちづくり交通研究所」が事業主体で、都草はこの協力機関として毎週土曜日に 5 人のスタッフが輪番で案内業務を担当しております。

市内の中心部にこのような案内所が開設された事はとても好評のようです。

名所旧跡や老舗・有名店への電車・バスの行き方を問われる観光客、それにお応えする私達、その束の間のひとときは正に一期一会のご縁ではないでしょうか。たまゆらの心のふれあいとでも言えるでしょう。京都に生を享け育て早や七十年、西陣の織機の音や町家生活も懐かしく、私は京都大好き人間のひとりです。

今後も微力乍ら国際観光都市京都への観光案内に相応しい対応が出来、ご期待に添えます様に、頑張りたいと思っております。いくつになっても好奇心を持ち、感動とときめきを忘れず今後も努力して行く覚悟でございます。

また、毎週日曜日には「京都通と歩くまちなかウォーキングツアー」が実施されていますので会員の皆様も是非ご参加ください。(会員 山本達子)

☆ウォーキングツアーのコースが 5 コースになりました (要予約 11c@kyoto-lab.jp 1000 円) ☆

- 第 1 日曜日 <歴史を秘める街寺町界わいから、三条通の洋館を巡る>
～染殿地蔵～錦天満宮～永福寺～誠心院～誓願寺～本能寺～矢田寺～三条通洋館めぐり
- 第 2 日曜日 <祇園をぬけて、八坂塔の見える径を歩く>
～高瀬川～仲源寺～花見小路～建仁寺～八坂道～金剛寺～法観寺～二年坂～高台寺～ねねの道
- 第 3 日曜日 <明治維新の舞台、高瀬川沿いを往く>
～近江屋跡～中岡慎太郎寓居地～岬神社～酢屋～瑞泉寺～池田屋騒動跡～佐久間象山寓居跡～桂小五郎・幾松寓居跡～史跡高瀬川一之舟入～島津資料館～長州藩邸跡
- 第 4 日曜日 <白川の清流を辿って、東山ふもとの社を訪ねる>
～四条大橋～弁財天・地蔵～かにかくに碑～瓜生石～和順会館～知恩院～長楽館～八坂神社
- 第 5 日曜日 <河原町かいわいの伝説を訪ねて>
～蛸薬師～倒蓮華寺～誓願寺～和泉式部寺～弁慶石～矢田地蔵～瑞泉寺～三条大橋

スタッフ紹介

観光案内所 (土曜日) …須山里己・榛原久仁子・伴仲啓良・丸山純令・山本達子

ウォーキングツアー (日曜日) …芦田喜雄・大谷英美子・島添道文・中島孝和・広瀬俊子

大盛況!! 第5回 京都通講座 模擬試験

11月3日、ひと・まち交流館 京都で、都草主催の「目指せ!! 京都検定1級——第5回 京都通講座 模擬試験」を開催しました。10月15日の講習会(受講者:86名)に続くもので、模擬試験は47名(申込者は63名)の方が受験されました。試験問題は、模擬試験実行委員会のメンバー16名が、受験経験と知識を集約して作成したもので、本試験と同様、90分の試験時間内で、50題の記述式問題と5題の小論文問題などにチャレンジして頂きました。また、試験終了後には、試験問題に関する解説を行い、受講者の皆様には熱心に耳を傾けて頂きました。受講者の中には、大分、愛媛、東京などの遠方の方もおられ、会員の方はもとより、受講して頂いたすべての方から、都草の模擬試験や講習会に参加してよかったといただければと願っています。今年を受講者数が想定を超え、その結果、一部受講をお断りする事態になりました。この場をお借りしお詫びいたします。なお、当日は京都新聞社の方が取材に来られ、その時の様子が11月16日の朝刊に大きく掲載されました。(副理事長 高橋克仁)

◆◇ 部会の紹介～美化活動部会～◆◇



部会メンバーになりませんか！

都草の活動の原点は、京都の寺社・史跡の美化活動であります。発足以来5年、ずっと続けております。地道な活動ですが、今年の10月で38回と回を重ねております。お寺に限らず、老舗の料理屋でも新人の修業は朝の掃除から始まります。こういった体験を通じて京都の生活・文化の原点を理解し、おこしやす精神の真髓を少しでも身に付けたいと考えています。

一般的には歴史はあるけれども観光の対象にならないような寺社を候補にあげ交渉中であります。また、懇意になった寺社では、複数回の清掃活動をさせて頂いているところも結構あります。美化活動の魅力は、清掃や草抜き作業の後でご住職や宮司さんからその寺社の由来や知られていない逸話を聴かせていただくことにあります。このような寺社を選び出しコミュニケーションをとりながら実現に向け準備していくのが我々の活動であります。部会のメンバーをご希望の方は事務所へご一報ください。(美化活動担当理事 櫻井英成)



←2011年9月7日京都新聞掲載

12月、1月の美化活動予定

- ◆12月6日(火曜日) 午前10時より
上御霊神社
- ◆12月21日(水曜日) 午前10時より
若宮八幡宮社
- ◆1月12日(木曜日) 午前9時30分より
(先に法話有り) 智積院
- ◆1月24日(火曜日) 午前10時より
浄福寺

◆◇ 会員の紹介 ◇◇

「都草」会員としての私の思い



縁あって当会に入会して4年が経ちます。

そもその始まりは「京都検定」にあり、第2回(2005年)の一級合格者36人の皆様の中から、有志の方々による当会の立ち上げを知ったことであります。

今流行の「歴女」ならぬ、歴史好きの「熟男」を自負するおじさんとしても、何とか同好の集いに加えて貰えたらとアプローチし、快く認めて頂きました。

先ずライセンス取得が先決、老骨砕身、第5回一級検定をクリアしました。73歳でした。

入会当初から何らかの自己主張を生き甲斐にしたいものと、手探りの状況の中から、本来デスクワークは不向きな身に打って付けの「美化活動」に所属することに致しました。

所謂専門的な歴史の深奥を究めるといことが、幾多の先輩諸賢に同列叶わぬ吾は、体を動かして学ぶ格好いい言葉で「フィールドワーク」こそ天啓と判断致しました。現役時代の四十年、一貫して営業畑でしたので、正に水を得た魚の境地であります。

皆様のご理解とご協力を得て体調の許す限り、また家内(金婚伴侶)の体調もはかりつつ、これからも活動したいものと思っています。何卒会員諸氏の一層の御賛意を願っています。

観光客の減少が取り沙汰されている今、美しい京都、綺麗な境内に佇む神社仏閣に心癒され、再びの京都をと思っ頂ける様な観光客の笑顔溢れる街を、「都草」の大きな旗印のもとに具現出来れば・・・こんな事を思いつつ籌を手にし、笑顔と声で頑張ります。

また、修学旅行生や町歩きガイドに参画させて頂いているのも、つたない経験を、歩くこと話すことで補強したい気持ちからです。「フィールドワーク」の実践活動を通して、自己研磨の微少でも成果が得られれば、と思っています。(会員 藤野淳士)